

## 子育て支援施策の充実を求める決議

当町は、人口減少、特に子供の数の減少が深刻な状況にある。町行政においてもさまざまな子育て支援や定住施策を行なっているが、効果は十分なものとなっていない。当議会は、子育て中の保護者のみなさんが子育てへのさらなる支援、特に、乳幼児の医療費補助の拡充や放課後児童クラブの実現に強い希望を持っていることを受け、その実現の可能性を求めて、行政との協議を重ねてきた。

行政の施策にはすべて財源が必要であり、また子育て支援という大きなテーマには町行政全体のバランスが必要であることはもちろんである。

しかし、以上の事情を踏まえても、平成21年度予算においてさらなる子育て支援の充実をはかることは喫緊の課題であると考え、その実現を強く求める。

以上、決議する。

平成20年12月11日

静岡県川根本町議会

## 大井川の流況改善に対する決議

大井川は、南アルプス“間の岳”を源に発し、総延長168キロメートルを流れ駿河湾に注いでいますが、その水は、近代日本の構築の為、とりわけ復興と高度成長を支える為に、そこから産み出される電力に頼ってきました。又、上水道や農業用水にと広く利用され、下流域の広範囲にわたり恩恵を与え、人々の暮らしに大きな役割を果たしているのは否めません。

しかしながら、社会情勢の変化や技術の進展による発電方法の変化により、今一度見つめ直す時であり、又、本来あるべき川の姿を失いつつある大井川を見直す時であります。

先に行われました「川根本町区長連絡会」における署名活動では、町民の2/3にもなる5,893人の賛同を得ていることにおいても、町民は大きな関心を持っています。それを受けて当議会としても、町民一体となって行動すべく、この2008年7月における「井川・奥泉発電所」の水利権更新が申請されたこの期にあたって、「大井川ダム直下濁水対策検討委員会」でのさらなる検討と、川根本町住民の暮らしに密接に係わっている大井川を日本一誇れる川環境にする為、住民の熱い思いとともに、下記の要望を真摯に対応され、速やかに対処されることを関係機関に強く求めるものである。

以上、決議する。

### 1、長島ダム、大井川ダム直下から寸又川合流付近までの濁水の改善

この区間は、濁水により景観はもとより魚類の生息、水辺の利用などに大きな影響を与えています。

### 2、河床上昇箇所での砂利採取による安全・安心の確保

河床の上昇により、水面幅の減少が見られます。水害に対しても不安がありますが、景観上も問題があります。

### 3、水利権許可期限の短縮、流量の確保

平成20年12月11日

静岡県川根本町議会